会 議 録

会議の名称		令和6年度 第3回春日部市国民健康保険運営協議会		
	開催日時	A		
開		令和6年10月18日(金)		
開	月 催 場 所	春日部市役所2階 201~203会議室		
議長(会長等)氏名		会長 山﨑 進		
		(出席人数:13人) 野村 三男、松永 彰、小谷野 茂、渡 康		
	委員氏名	弘、金子 武彦、高橋 清哲、三宅 洋、山﨑 進、金子 進、荒		
安貝氏名 		木 洋美、大野 とし子、工藤 敦智、池田 真一		
出	説 明 者	(出席人数: 0人)		
	その他			
		(出席人数:6人)		
席		健康保険部長 松本 英彦		
		健康保険部参事兼国民健康保険課長 村田 政彦		
		収納管理課長 添田 智則		
者	事 務 局	国民健康保険課国保給付担当主幹 小山 里佳		
		国民健康保険課国保税担当主幹 大和田 潤		
		国民健康保険課国保給付担当主査 江原 宏紀		
次第	及び公開、一部	1. 春日部市国民健康保険条例の一部改正ついて(報告)		
公開	、非公開の区分	2. 春日部市国民健康保険税の税率改定について(案)		
-		□ 要綱第3条第1号該当:		
	『公開・非公開の	□ 要綱第3条第1号該当: □ 要綱第3条第2号該当:		
	合はその理由	□ 安綱第3条第250mm : □ 要綱第3条第3号該当:		
場合はての理由		□ 安綱第3条第4号該当: □ 要綱第3条第4号該当:		
配布資料		□ 安桐男3未男4 5 8 3 1・ 資料 1 、春日部市国民健康保険条例の一部改正ついて(報告)		
		・ 資料 2 、春日部市国民健康保険税の税率改定について(案)		
		以上		
会議録の作成方法		□ 録音テープ等を使用した全文記録		
		■ 録音テープ等を使用した要点記録		
		□ 要点記録		
A = 246 A 7 111		春日部市国民健康保険に関する規則第5条第2項により会長が指		
会計	議録署名の指定	名		

発言者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	【開会】
	委員総数16名中14名の出席。過半数に達しているため、「春日部市国民
	健康保険に関する規則」第4条第3項の規定により、協議会成立。
	また春日部市情報公開条例第27条の規定により公開。傍聴の希望者なし。
会 長	【会長あいさつ】
-1-74	
事務局	会議の議長は、春日部市国民健康保険に関する規則第4条の規定により、山
	崎会長。
議長	 【署名委員の指名】
哦 又	会議録署名委員に池田委員と野村委員を指名。
	五成が石石文具に旧田文具にお刊文具で旧石。
	国民健康保険運営協議会は、地方自治法第138条の4第3項の附属機関で
	あるため会議公開を原則のため「公開」。
議長	【議事】
	議案第1号「春日部市国民健康保険条例の一部改正について」を議題としま
	す。事務局より説明願います。
	〈事務局説明〉
	質疑などのある方は挙手をお願いします。
	貝がなることののののののな子丁ではOmg V・しよう。
委員	 医療機関からの案内などで12月2日から保険証が使えなくなるのではと
	心配されている方もいますので、マイナ保険証の解除も含め、市民へきちんと
	伝えていくことも市の仕事だと思いますが、周知について確認させてくださ
	V'o
事務局	被保険者証廃止後の取扱い等につきましては、広報かすかべ11月号への掲
	載、市公式ホームページなどにより丁寧な情報発信に努めていきたいと考えて
	おります。
議長	以上をもちまして、議事(1)を終結します。
哦 文	以上でもりまして、成事(I)を於加しまり。
	【議事】
	* 議案第2号「春日部市国民健康保険税の税率改定について(案)」を議題と
	します。事務局より説明願います。

発言者	(7 - 4) 発言内容 ・ 決定事項
事務局	〈事務局説明〉
議長	質疑等のある方は挙手をお願いします。
委 員	アンケートには反対の立場で答えさせていただきました。アンケート結果を 見ますとなかなか厳しいかもしれませんが、一般会計からの繰り入れも活用し て、せめて第2子以降の均等割を半額にするなど市独自で努力することはでき ないかお伺いします。
事務局	子どもの均等割につきましては、現在、未就学児のみ均等割額が軽減されております。こちらの拡充につきましては、国において構築すべきものと考えておりますことから、国保制度改善強化全国大会にて、国会、政党および政府関係者に陳情を行って参りたいと考えております。
委員	均等割額が上がることで、保険税を支払えず適正な医療が受けられなくなる といった影響はないとお考えでしょうか。
事務局	各世帯の所得に応じた保険税の軽減措置がありますので、適正な医療が受けられなくなることはないと認識しております。
委 員	現在は、均等割の方が所得割より大きくなっていますが、所得割の方に重きを置くことは出来ないでしょうか。
事務局	均等割と所得割の割合につきまして、埼玉県では将来的に概ね53対47で 課税していくという方向で動いております。春日部市の場合は、すでにこれに 近い割合となっておりますので、所得割を上げることは県の方針と反対になる ことから難しいと考えております。
委員	税率改定によって所得の低い方の負担が重くなるのは事実ですので、本当に よく精査していただくことを要望します。
議長	質問が出尽くしたようなので、まとめます。 税率改定については、反対意見もありましたが、実施する必要がある。 税率を見直す回数については、B案の毎年改正が望ましい。 以上を、当協議会として結論付けたいと思います。
	以上をもちまして、議事(2)を終結します。
	【議事終了】

発言者		発言内容 · 決定事項				
事務局	【閉会】					
業まのお		出し、 ファヤルムと こと マトフェル 米 戸田 カー ・				
議事の則	議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するため議長署名・委員署名する。					
令和6年10月18日						
<u> </u>	是	山﨑進				
署	署名委員	池田 真一				
署	署名委員	野村 三男				